

株式会社 People Cloud のウクライナ復興支援プロジェクト事業採択について

官民連携により設立した「株式会社 People Cloud」の提案事業が、昨年 11 月、国際連合工業開発機関 (UNIDO) による「日本企業からの技術移転を通じた新事業創造によるウクライナのグリーン産業復興プロジェクト」の一つに採択されましたので、下記のとおり報告します。

1. 採択事業の概要 (株式会社 People Cloud 提案事業)

(1) 事業の目的

同社が展開する東欧の高度 IT 人材を日本企業に紹介する事業「hello, yaponiya」(ハローヤポーニア)を、日本企業と高度 IT 人材がウクライナ国内で協働する共創型復興モデルとして実施することにより、日本の技術を現地に導入するとともに日本企業との人材マッチングの仕組みづくりに取り組む。

(2) 事業の内容

日本企業 4 社と連携し、次の 3 つの事業に取り組む。

① ロボット義足の提供と装着・活用支援

ロボット技術を搭載したパワード義足をウクライナに導入し、現地の義肢装具士と連携して装着から活用を支援する。

② 義肢装具士人材の育成

遠隔地を双方向でつなぐテレプレゼンスシステムを活用し、専門人材の不足に対応する義肢装具士の育成を推進する。

③ IT 人材の育成と日本語教育

ウクライナの人材育成機関と連携し、現地で将来の産業を担うビジネス人材、IT 人材を発掘・育成するとともに、現地の大学と連携し日本語教育を提供する。

(3) 事業の効果

日本の技術、企業に関心を持つウクライナの高度 IT 人材を日本企業に紹介することができ、日本企業の人材確保や海外進出への関心を高めることが期待できる。また、株式会社 People Cloud が海外で国連事業に参画することで、本市で取り組む「hello, yaponiya」への関心が高まることにも期待できる。

2. 今後の事業スケジュール

今回採択されたプロジェクトの 4 段階ある検証プロセスの最初のステージ (実現可能性調査) に採択後 1 年間取り組み、次のステージへの移行を目指す。

3. 参考 (国際連合工業開発機関 (UNIDO))

国連の専門機関の一つで、開発途上国や市場経済移行国において包摂的で持続可能な産業開発を促進し、これらの国々の持続的な経済の発展を支援する機関。